

## 介護ロボット導入計画書

法人名 ( 株式会社 エスケア )  
 事業所名 ( 有料老人ホーム エスケア半田 )  
 サービス種別 ( 特定施設入居者生活介護 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護業務支援		FTCare-I AT コネクト	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1	令和2年10月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【事業概要及び導入スケジュール】</b></p> <p>FTCare-i AT コネクトは、介護業務に伴う情報を収集・蓄積し介護記録システム (FTCare-i) に取り込むシステムであり、タブレット端末やスマートフォン等の端末を用いて、利用者へ提供する介護サービスに関わる記録や情報を収集し、省力化と情報の活用を実施すると共に、介護スタッフが現在、手書きやメモ等で残している介護記録を電子化する事で業務負担を減らす。本申請採択後、直ちに手配を行い、試験運用を経て、本稼働を進めていく。</p>			
<p><b>【倫理面への配慮】</b></p> <p>介護業務支援として利用者への日常のケアに関わる中で、観察した情報の収集を行う事から、利用者に対して直接介入する機器では無いが、個人情報 (プライバシー) に関わる取扱について、機器の運用ルールを作成し、機器を利用する介護スタッフの情報管理を徹底する。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</b></p> <p>システムに慣れる (習熟する) 為、一時的に業務量は増えると思われるが、従来手書きやメモの共有で行っていた介護記録や情報共有が電子化される為、時間の効率化を図ることができ、紙媒体の低減 (ペーパーレスへの移行) を推進する事ができる。目標としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護記録の手書き内容を、清書転記する際に生じていたミスが無くなる事。</li> <li>・スタッフ1名あたり1日60分かかっていた記録入力、情報伝達時間が、30分になる事。 (記録した内容が電子化される事で検索性が高まり、紙をめくって探す手間も無くなる。)</li> <li>・手書きのメモや、日次の一覧表印刷物等を現状の半分程に減らす事。</li> </ul>			
<p><b>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</b></p> <p>機器が導入される事で、介護記録を簡便に行う事が出来る様になり、職員間の情報共有が円滑になる。またそうした記録等を期間集計や抽出検索出来る事で、記録を容易に振り返る (確認する) 事が出来る。利用者毎の介護記録 (気づき、特記事項) を分析、活用出来る事で、利用者に対するケア品質向上が期待できる。また、そこに関わるスタッフの業務が軽減される事で、スタッフの就業満足度の向上も期待できる。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 介護ロボット導入計画書

法人名 ( 株式会社 エスケア )

事業所名 ( 有料老人ホームエスケア阿久比 )

サービス種別 ( 特定施設入居者生活介護 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護業務支援		FTCare-I AT コネクト	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1	令和2年10月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【事業概要及び導入スケジュール】</b></p> <p>FTCare-i AT コネクトは、介護業務に伴う情報を収集・蓄積し介護記録システム (FTCare-i) に取り込むシステムであり、タブレット端末やスマートフォン等の端末を用いて、利用者へ提供する介護サービスに関わる記録や情報を収集し、省力化と情報の活用を実施すると共に、介護スタッフが現在、手書きやメモ等で残している介護記録を電子化する事で業務負担を減らす。本申請採択後、直ちに手配を行い、試験運用を経て、本稼働を進めていく。</p>			
<p><b>【倫理面への配慮】</b></p> <p>介護業務支援として利用者への日常のケアに関わる中で、観察した情報の収集を行う事から、利用者に対して直接介入する機器では無いが、個人情報 (プライバシー) に関わる取扱について、機器の運用ルールを作成し、機器を利用する介護スタッフの情報管理を徹底する。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</b></p> <p>システムに慣れる (習熟する) 為、一時的に業務量は増えると思われるが、従来手書きやメモの共有で行っていた介護記録や情報共有が電子化される為、時間の効率化を図ることができ、紙媒体の低減 (ペーパーレスへの移行) を推進する事ができる。目標としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護記録の手書き内容を、清書転記する際に生じていたミスが無くなる事。</li> <li>・スタッフ1名あたり1日60分かかっていた記録入力、情報伝達時間が、30分になる事。 (記録した内容が電子化される事で検索性が高まり、紙をめくって探す手間も無くなる。)</li> <li>・手書きのメモや、日次の一覧表印刷物等を現状の半分程に減らす事。</li> </ul>			
<p><b>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</b></p> <p>機器が導入される事で、介護記録を簡便に行う事が出来る様になり、職員間の情報共有が円滑になる。またそうした記録等を期間集計や抽出検索出来る事で、記録を容易に振り返る (確認する) 事が出来る。利用者毎の介護記録 (気づき、特記事項) を分析、活用出来る事で、利用者に対するケア品質向上が期待できる。また、そこに関わるスタッフの業務が軽減される事で、スタッフの就業満足度の向上も期待できる。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。